

福島工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	防災学	
科目基礎情報							
科目番号	0109			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	都市システム工学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	1		
教科書/教材	防災士教本（日本防災士機構）						
担当教員	鈴木 茂和,緑川 猛彦,齊藤 充弘,菊地 卓郎,芥川 一則,丹野 淳						
到達目標							
①地域防災計画について、予防計画や緊急時対応など防災・減災に向けた対策の全体像の概要を理解する。 ②防災士の資格取得を目指す。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		各授業項目の内容を理解し、応用できる。		各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (B)							
教育方法等							
概要	本講義は、防災士の資格を取得することを目的とした授業である。 地域の防災に関する全体像をまとめた地域防災計画について、理解を深める。 住む人の視点から各種災害に対する防災・減災について理解し、災害時に対応できるようにする。 この科目は、地方公共団体等で防災関連の業務経験を持つ教員が、その経験を活かして講義を行う。						
授業の進め方・方法	中間、期末試験ともに50分間の試験を実施する。 定期試験80%、レポート等を20%として総合的に評価し、60点以上を合格とする。 この科目は学修単位科目のため、事前、事後の学習として、レポートを実施する。						
注意点	随時小テストを実施するので、授業中もその対応ができるようにしておく。 自学自習の確認方法：レポート等で確認する						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス		各種災害と防災士の役割		
		2週	災害予防計画 1		地震災害とその対策		
		3週	災害予防計画 2		土砂災害とその対策		
		4週	災害予防計画 3		津波災害とその対策		
		5週	災害予防計画 4		風水害とその対策		
		6週	災害予防計画 5		原子力災害とその対策		
		7週	災害予防計画 6		火災とその対策		
		8週	予防・緊急対策 1		避難、避難所の運営		
	4thQ	9週	予防・緊急対策 2		防災訓練、防災教育		
		10週	予防・緊急対策 3		災害と各種インフラ, 身近な防災対策		
		11週	予防・緊急対策 4		事業継続計画、災害保険		
		12週	災害の復旧・復興		公共・公益施設の復旧、住宅対策		
		13週	行政の災害対応		自主防災活動、地区防災計画		
		14週	公的機関等の災害対策		災害対策と危機管理、被災者支援		
		15週	総論		まとめ		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	課題等	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0